



発刊のことば

山梨県は、世界遺産富士山をはじめとする魅力的な自然景観や豊かな地域資源に加え、東京圏に隣接する地理的優位性に恵まれています。さらに、2027年のリニア中央新幹線の開業に代表される交通アクセスの飛躍的向上などにより、本県の持つポテンシャルは、今後一層高まることが期待されます。

昨年12月には、こうした本県にとっての追い風を最大限活用した、県政運営の新たな指針「ダイナミックやまなし総合計画」を策定しました。

今後はこの計画に基づき、積極果敢に施策を展開することにより、誰もが明るく希望に満ち安心して暮らせる「輝き あんしん プラチナ社会」の実現を目指していきます。

この冊子は、本県の今の姿や魅力をさまざまな方向から取り上げ、データを通して紹介しています。本県の素晴らしさや可能性を実感していただくとともに、山梨県の資料集としてお役に立てていただければ幸いです。

山梨県知事 後藤 育



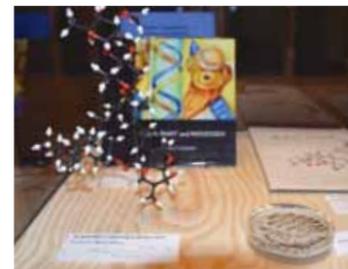
未来を担う子どもたちに大きな夢を与えてくれた 大村智さんのノーベル生理学・医学賞受賞

Satoshi
Omura

本県出身の北里大学特別栄誉教授 大村智さんが、2015年ノーベル生理学・医学賞を受賞しました。この度の受賞は、多くの研究者に希望を与えるとともに、未来を担う子どもたちに大きな夢をもたらしてくれました。県では、文化人に授与する賞としては最上位に当たる「特別文化功績者」を創設し、大村さんを表彰しました。さらに、今年3月には、本県初となる「名誉県民」の称号を贈りました。



ノーベル賞の賞状を手に後藤知事と記念撮影



ストックホルムのノーベル博物館に寄贈した治療薬「イベルメクチン」の分子模型と微生物のサンプル



ノーベル博物館前で記者の質問に答える

Contents

■山梨の姿	■施設ガイド	29
地勢	■電話相談	31
面積・人口	■山梨の魅力	
歴史	郷土に伝わる四季の祭り	33
先人	国宝	34
産業	山梨の味と技を知る	35
データファイル	山梨散策	37
国際交流		
■ダイナミックやまなし総合計画		21
■県の組織		25
■県の予算		27

■左上の写真 フルーツラインから望む桃源郷と富士山（山梨市）
■表紙の写真 左：超電導リニア「新型車両L0（エル・ゼロ）系」
右：富士山